

1 定義

E を $y^2 = x^3 + 1$ で定義される F_q 上の楕円曲線とする、ここで $q \equiv 2 \pmod{3}$ とする。 $E[n]$ を $E[n] = \{P \in E(\overline{F_q}) : [n]P = \infty\}$ として定義する、ここで $\overline{F_q}$ は F_q の代数的閉包。 $\omega \in F_{q^2}$ を 1 の原始三乗根とする。以下のようにして distortion map を定義する:

$$\phi : E(F_{p^2}) \rightarrow E(F_{p^2}), (x, y) \mapsto (\omega x, y), \phi(\infty) = \infty$$

以下のようにして modified Weil pairing を定義する:

$$\tilde{e}_n(P_1, P_2) = e_n(P_1, \phi(P_2))$$

ここで e_n は Weil pairing、 $P_1, P_2 \in E[n]$

2 ID ベース暗号

1. $q = 6l - 1$ をみたす素数 q を選ぶ
2. $E(F_p)$ 内から位数 l をもつ点 P を選ぶ
3. H_1 を、インプットとして任意の長さの 2 進数文字列を受け取り、アウトプットとして位数 l をもつ E 上の点を返すハッシュ関数とする。 H_2 を、インプットとして位数 l をもつ $F_{p^2}^\times(F_{p^2})$ の単元からなる集合) の元を受け取り、アウトプットとして長さ n の 2 進数文字列を返すハッシュ関数とする、ここで n は平文の長さ
4. 乱数 $s \in F_l^\times$ を選び、 $P_{pub} = sP$ を計算する
5. $p, H_1, H_2, n, P, P_{pub}$ を公開し、 s を秘密にする

ID として文字列 ID をもつユーザーが秘密鍵を欲しい場合、信頼できる第三者が以下を行う。

1. $Q_{ID} = H_1(ID)$ を計算する
2. $D_{ID} = sQ_{ID}$ を計算する
3. D_{ID} をそのユーザーに渡す

アリスが平文 M をボブに送りたい場合、アリスは以下を行う。

1. ボブの ID が ID である場合、 $Q_{ID} = H_1(ID)$ を計算する
2. 乱数 $r \in F_l^\times$ を選ぶ
3. $g_{ID} = \tilde{e}_l(Q_{ID}, P_{pub})$ を計算する
4. 暗号文を以下のように定義する:

$$c = (rP, M \oplus H_2(g_{ID}^r))$$

ボブが暗号文 (u, v) を復号化したい場合、ボブは以下を行う。

1. 秘密鍵 D_{ID} を使用して、 $h_{ID} = \tilde{e}_l(D_{ID}, u)$ を計算する
2. $m = v \oplus H_2(h_{ID})$ を計算する

m が復号文となる。

参考文献

- [1] Lawrence C. Washington. Elliptic Curves Number Theory and Cryptography, Second Edition
- [2] J.H. Silverman, Jill Pipher, Jeffrey Hoffstein. An Introduction to Mathematical Cryptography
- [3] Craig Costello. Pairings for beginners.
- [4] Ben Lynn. ON THE IMPLEMENTATION OF PAIRING-BASED CRYPTOSYSTEMS.
- [5] R. W. Mak. Identity-based encryption using supersingular curves with the Weil pairing.